

佳作

大好きな野球

山形県山形市立第九中学校

2年 笹原 雅

将来の夢は「女子プロ野球選手」です。女子プロ野球選手になるにはたくさん努力した人がなれると私は思っています。私は小学1年生の時から硬式野球をやっていて、今現在は山形リトルシニアというチームに所属しています。山形リトルシニアは、現在阪神タイガースで活やくしている中野拓夢選手も野球をしていました。2023年、私の1個上の先輩たちは東北64チームある中のベスト6というとてもすばらしい結果を最後の大会で残し、全国大会に出場することができました。そんな全国大会は名古屋で行われました。全国のいろいろなチームはオーラがとてもすごかったです。結果は0-6と惜しくも負けてしまいました。でもあの東北1位の楽天シニアというチームに勝てた3年生たちは本当にすごくて尊敬です。この全国大会とかぶってあったのが、女子の大会です。私は東北の女子選抜に選ばれています。名前は東北レディースです。東北レディースは東北でシニアに所属している子がいます。東北レディースの初戦の相手は2年連続優勝している関西レディースというチームです。どんなに強いとしても絶対に勝つという気持ちで挑みました。私は2番セカンドでスタメンでした。守備は取ってアウトにしたもののバッティングが不調でした。正直勝ち負けよりも自分の結果が悔しかったです。結果は負けました。私は野球ノートにダメだったところを全部かき、それを反省して次はこのような失敗をしないと心に決めました。この日からとても自分に火がつき、もっと努力しよう、と心にちかい、いつもの3倍は今でも努力しています。大会もおわり、山形シニアもふつうの練習を再開しました。その再開した日、紅白戦をしました。9番セカンドで出ました。打席に立ったら結果は考えずに思いっきりバットを振ろうという気持ちで打席に入りました。そうしたらライトオーバーを打ち、ツーアウト満塁ランニングホームランを打ちました。とてもとてもうれしかったです。努力は絶対にうらぎらないのだと確信しました。これからももっと努力してレギュラーを勝ち取ります。

私の考えでは、野球は男子が盛り上がっているスポーツで、女子の野球のイメージはほとんどないと思います。甲子園は県で勝ち上がったチームしか出られないのが決まりですが、女子は決勝だけ甲子園で野球ができます。ですが、テレビで放送は少なく観客もとても少ないです。野球がとても大好きで野球をやりたい人もたくさんいます。女子だって男子に負けないようにたくさん努力

していると思います。だから男子だけでなく女子も野球を一生懸命しているのをいろいろな人に知ってもらいたいと心から思っています。だから、これからもっともっと女子野球がたくさん広まっていく、そして女子でも野球ができることを証明して女子野球が男子の野球と同じように盛り上がっていくように、野球女子としてがんばっていきたいと思っています。私もこれからたくさん努力していけるように野球をもっと大好きになって、大好きな野球ができるようにします。